Anritsu Advancing beyond

1.6T 200G/lane に対応したサンプリングオシロスコープ

60 GHz 光スコープ MP2110A-x8x

AI 需要によるデータセンタの拡大に伴い、高速光通信の速度は 800G から 1.6T へ、伝送速度は 50 Gbaud（100G/Lane）から 100 Gbaud（200G/Lane）へ移行しています。この高速光通信の基盤となる光モジュールやデバイスを開発製造するためには高い確度の信号測定技術が必要で、この評価には、広帯域・高感度であるサンプリングオシロスコープが使用されます。転送速度の高速化に伴い、より広帯域のサンプリングオシロスコープが必要とされています。

アンリツ MP2110A のオプション x8x は、この 200G/lane の光信号を評価するための 60 GHz 帯域 光チャネルサンプリングオシロスコープです。最大 120 Gbaud までのレートの PAM4 光信号測定を行うことができます。



特長

■　高確度 PAM4 TDECQ 測定

120 Gbaud までの PAM4 信号に対応したリファレンスレシーバとしての性能を備え、既存機種で培われた高い測定確度により、信頼性の高い TDECQ 評価を実現します。高感度 O/E モジュールはアイ開口の狭い PAM 4 信号でも正確な測定を可能とし、歩留まり向上に貢献します。

■　4ch 同時測定による測定効率化

4 チャネルの光信号を同時に測定できるため、測定時間の短縮と作業効率の向上を実現します。複数チャネルの評価を一括で行えることで、測定系や工程の簡素化と生産性の向上に貢献します。

■　さらなる高速測定による生産性向上 (オプション x69)

サンプリング速度を従来モデルから 4 倍に向上させることで、さらなる測定時間の短縮が可能です。PC 内蔵での安定した動作とともに開発・製造現場での生産性向上に貢献します。

代表規格・オーダリングインフォメーション

ご契約にあたっては、MP2110A カタログのセレクションガイドを参照して構成を決定いただき、形名・記号、品名、数量をご指定ください。

オプション		**オプション x80/x84*/x85**	オプション x40+x61	オプション x45
光チャネル数		4 (x80), 2 (x84), 1 (x85)	4	1
ハードウェア帯域		60 GHz	35 GHz	
サポートデータレート		0.5 Gbaud～120 Gbaud	0.1 Gbaud～60 Gbaud	
リファレンスレシーバ	120 Gbaud	✓	-	
	53 Gbaud	✓	✓	
	26 Gbaud	-	✓	
ファイバ入力		9 μm	62.5 μm	
波長範囲		1260 nm～1650 nm	850 nm～1650 nm	
RMS 光雑音	850 nm	-	12.2 μW	
	1310 nm	12.8 μW	4.1 μW	
サンプリング速度 (公称値)		1 Msamples/s (オプション x69)	250 ksamples/s	

***チャネル数は必要に応じて柔軟に選択可能**

光チャネル数は 1ch/2ch/4ch から選択が可能です。2 チャンネルオプション (オプション x84) はあとから 4 チャネルモデルへソフトウェアアップグレードが可能です (オプション x74)。これにより、予算や評価環境に応じた柔軟な導入ができ、将来的な拡張にも対応できます。

アンリツ株式会社
https://www.anritsu.com

通信計測営業本部　営業推進部
TEL：0120-133-099/FAX：046-296-1248
E-mail：SJPost@zy.anritsu.co.jp

公知　2026-2　MJM　No. MP2110A_60gscope_Leaflet-J-L-1-(2.00)